

星野リゾート ロテルド比叡 (京都府・比叡山)
 春の京都・比叡山をおさんぽしながら楽しく厄払い
 「比叡山やくばらい散歩・春」が登場

期間：2019年3月1日～5月31日

比叡山に建つオーベルジュ「星野リゾート ロテルド比叡」は、比叡山での厄除け・厄払い・おさんぽのすべてを一日で体験できる、「比叡山やくばらい散歩・春」を2019年3月1日から開始します。春の比叡山の桜は、麓から咲きはじめ、山内の延暦寺まで約1か月半もの間、楽しむことができます。比叡山やくばらい散歩・春では、厄除けには桜色の「梵字ラテ」が楽しめ、厄払いでは宿泊者限定の「小忌衣」(おみごろも)を用意します。そして、おさんぽには「春のやくばらい蕎麦」が登場します。



「比叡山やくばらい散歩」は、比叡山エリアをお散歩がてら厄除けと厄払いができるプログラムです。前厄・後厄を含めて30代に6年間も厄年がある女性に向けて開発しました。楽しくご祈禱できるだけでなく、事前にチェックイン時でのお申込みで良いという手軽さも好評をいただいております。

■「比叡山やくばらい散歩・春」で体験できること

比叡山延暦寺 春の「やくよけ参拝」

やくよけ参拝は、朝のお勤めにて厄除けの祈禱に参加します。僧侶による読経や法話をとおして、お寺のことや日々の生活のヒントを楽しく学べます。申込時に受け取った護摩木を持参して護摩炊きをお願いすることもできます。(護摩炊きは不定期で実施するため、ご参加いただけません。)

朝食後は大講堂や文殊楼など延暦寺のお堂を巡りながら、桜もご覧いただけます。歩き疲れたら宿坊でひと休み。自分の干支にちなんだ梵字(ぼんじ)のラテアートが施された梵字ラテ(カフェラテ)は、生まれ年の仏様を知ることができるこの土地ならではのおもてなしです。桜色で梵字を描く、春限定の梵字ラテがこの期間登場します。また、ロテルド比叡に宿泊された方だけが受け取れる非売品の御守もご用意しています。

比叡山延暦寺では、各エリアで桜が咲きますが、特に東塔エリアでは駐車場近くを中心に、楊貴妃桜や関山など、多くの種類の八重桜が咲いています。山の上のため、5月中旬まで桜が楽しめます。



延暦寺での朝のお勤め



春の梵字ラテ



宿坊でのカフェタイム

日吉大社 春の「やくばらい参拝」

日吉大社は、全国3800余の日吉・日枝・山王神社の総本宮。平安京遷都の際には、この地が都の表鬼門にあたることから魔除・災難除を祈る社として、また最澄が比叡山に延暦寺を開いてからは天台宗の守り神として知られています。境内には桜も多く、正面を通る表参道まで桜の並木道が続きます。

まず国宝・日吉大社西本宮で厄払いのご祈禱を受けますが、春は新年度の始まりでもあり、より真剣に厄払いを行いたい方にも受けていただけるように、厄を「身代わりにする」意味合いとして使われている「小忌衣」(おみごろも)を用意しました。祝詞の読み上げから始まり、玉串と呼ばれる小枝を神様に捧げて自ら厄払いをします(玉串拝礼)。祈禱後には、日吉大社の神様のお使い「神猿(まさる)」さんが描かれた厄除け守やお茶の葉、比叡山名物のそばぼうろが入ったお下がりが授与されます。旅行中でも荷物にならないコンパクトサイズで本プログラムの限定品です。

西本宮を後にして、日吉大社の敷地内を散策します。一番の見どころは「山王鳥居」。鳥居の上部に三角形の破風(屋根)が乗った日吉大社を代表する鳥居へ向かって、桜がきれいに並んでいます。



日吉大社での厄払い



小忌衣(おみごろも)を着て参拝



玉串拝礼

【オプション】本プログラムの参加者しか注文できない

創業300年本家鶴喜そばの春の「やくばらい蕎麦」

比叡山では断食の行を終えた修行僧たちが、弱った胃を慣らすために蕎麦を食べていました。その流れから、比叡山延暦寺の台所を預かる門前町で蕎麦屋の営業が始まり、300年経った今でも参詣の人々で賑わっております。このエリアを代表する「本家鶴喜そば」でやくばらい蕎麦をご用意しました。春は桜の入った生麩や、五色のあられがのった蕎麦団子のお椀、湯葉料理など縁起物が揃ったセットです。(1セット2,500円/チェックイン時に要予約/定休日あり)



厄年年齢一覧表

※厄年は、数え年で数える(カッコ内は満年齢)

男性の厄年の年齢			女性の厄年の年齢		
前厄	本厄	後厄	前厄	本厄	前厄
24歳 (満23歳)	25歳 (満24歳)	26歳 (満25歳)	18歳 (満17歳)	19歳 (満18歳)	20歳 (満19歳)
41歳 (満40歳)	42歳 (満41歳)	43歳 (満42歳)	32歳 (満31歳)	33歳 (満32歳)	34歳 (満33歳)
60歳 (満59歳)	61歳 (満60歳)	62歳 (満61歳)	36歳 (満35歳)	37歳 (満36歳)	38歳 (満37歳)

厄年一覧(寺社により違いあり)

【ご参考】厄年とは

災難や障りが身に降りかかる恐れが多く、万事に気をつけなければならないとする年齢を言います。女性は結婚、出産など人生の転機を迎えるとき、男性では仕事の運気を変えたい時にお寺や神社に参拝する方が多いようです。

比叡山の桜の開花時期

門前町「坂本」周辺：4月前半～4月後半

比叡山延暦寺周辺：4月後半～5月前半 *その年の気候により開花時期は前後します。



延暦寺の桜



日吉大社表参道の桜並木



門前町坂本の西教寺

■1泊2日 スケジュール例

<1日目>

- 15:00 チェックイン
申込後、護摩木をお受け取りください
- 15:30 琵琶湖の絶景を一望できる山床カフェ
でアフタヌーンティー
- 17:00 ワインテイスティング講座
ソムリエが飲み比べが楽しめます
- 18:30 発酵フレンチのディナー
「鮎鮓」を使用する料理など、近江地域の食材や文化を表現したコースを
- 21:00 サロン・ド・ヒエイにて食後酒を

<2日目>

- 06:00 ロテルド比叡発。バスで延暦寺へ
- 06:30 延暦寺 国宝根本中堂で「朝のお勤め」
- 08:00 ロテルド比叡に戻って朝食
- 09:30 チェックアウト
*荷物は京都駅近くのホテルでの受取りが可能
- 09:45 延暦寺参拝、ご朱印集めなど
- 10:30 延暦寺宿坊で御守授与と梵字ラテ
- 11:10 延暦寺を出て坂本ケーブルで日吉大社へ
- 12:00 日吉大社 国宝西本宮で「やくばらい祈禱」
- 12:15 祈禱終了、日吉大社散策
- 12:30 門前町坂本散策
*国の重要伝統的建造群保護地区の石積みがお勧め
- 13:15 「春のやくばらい蕎麦」の昼食（オプション）
- 14:30 JR比叡山坂本駅より電車で京都駅へ

「比叡山やくばらい散歩・春」概要

期間：2019年3月1日～5月31日

料金：3,700円

含まれるもの：延暦寺・日吉大社の拝観、祈禱、梵字ラテ、延暦寺の御守、日吉大社のお下がり

予約：チェックイン時に要予約

対象者：宿泊者のみ

備考：・天候、延暦寺・日吉大社の行事で開催できない日もございます。予めご了承ください。

・ご朱印料金 各300円、ロープウェイ 片道860円

星野リゾート ロテルド比叡

世界文化遺産・比叡山延暦寺の続き地に建つ琵琶湖を望むオーベルジュ。古来より近江に伝わる発酵の知恵を用いた鮎鮓や豊穡な近江食材を使い、新しいフレンチや発酵の体験をお楽しみ頂けます。

住所：〒606-0000京都市左京区比叡山一本杉 URL：<https://hr.hotel-hiei.jp>

電話：0570-073-022（星野リゾート予約センター）

アクセス：JR湖西線大津京駅より車で約20分

JR京都駅八条口から無料送迎バスで約45分（定時運行・予約不要）

客室数：全29室（スタンダードツイン25室・セミスイート2室・スイート1室・ペトルーム1室）／チェックイン：15:00・チェックアウト：12:00

宿泊料金：1泊2食付 24,200円～（2名1室利用時1名様あたり）

本リリースに関する報道関係からのお問合せ先

星野リゾート グループ広報 TEL：03-5159-6323 FAX：03-6368-6853 E-mail：pr-info@hoshinoresort.com